

地方創生・子ども政策推進対策特別委員会 県外行政調査

1 調査日 令和5年10月19日（木）～20日（金）

2 調査の概要

10月19日（木）

(1) 青葉まちづくり協議会（神奈川県相模原市）

調査事項：地区計画を活用したまちづくりについて

青葉まちづくり協議会は市街化調整区域の住宅地において、良好な住環境の維持・保全や魅力ある市街地環境の形成を図るため、住民主体の地区計画案をまとめ、地権者の合意形成を図り、国土交通省の「令和5年度まちづくりアワード（功労部門）」を受賞した。

本委員会では、アフターコロナおよび人口減少に適応した活力ある滋賀の創生についてを重点調査項目に掲げて調査研究を行っており、今後の委員会活動の参考とするため、同協議会の調査を行った。



10月20日（金）

(2) 浜松こども館（静岡県浜松市）

調査事項：子どもや親が交流できる施設の取組について

浜松こども館は、多様な社会・文化体験と多様な交流機会を提供し、豊かな創造性を育むことを目的に平成13年にオープンした。子どもの遊び場としてだけでなく、親同士の交流の場や保育士を配置した託児など子育て支援機能も有している。

本委員会では、子ども・子育て支援の充実についてを重点調査項目に掲げて調査研究を行っており、今後の委員会活動の参考とするため、同施設の調査を行った。



(3) 愛知県東三河総局（愛知県豊橋市）

調査事項：地域振興の取組について

愛知県東三河総局では、東三河地域における人口減少・高齢化による地域づくりの担い手不足という課題に対し、昨年度から関係人口の創出に係る事業等を重点的に行っている。

本委員会は、アフターコロナおよび人口減少に適応した活力ある滋賀の創生についてを重点調査項目に掲げて調査研究を行っており、アフターコロナの中で地域振興の取組を重点的に行う同局の取組を委員会活動の参考とするため、同局の調査を行った。

